

優しく強い子に！



<http://www.minamih.net/>
19・8・26(月)
南NEWS no 56

南の方針！！

矢上は12歳からサッカーを始めて、サッカー年齢今年で満60歳です。確信を持って言えるのはドリブラーがいないチームは勝てないということです。ドリブル・ターンができないとサッカーを楽しめないということです。“どの子にもドリブルとターンの力を！！”“3年生まではドリブルとだんごサッカーを追求する”です！！4年生からパスを教える。これを大原則としています。この方針が理解できない人は南の指導者を辞めてもらうことを徹底してきました。目の前の相手を抜けばシュートが撃てる、クロスが入れられるという時に勝負できる子を育てないと勝てるチームはできないのです。ドリブラーになってこそ、パスもできるのです。八王子出身の日本代表の10番・エース！“サッカーが楽しい”という中島選手がそれを証明しています。3年生以下の子にパスを教えたい人は自分でクラブを創るか、パスを教えるチームに移ってください。

南八王子サッカークラブ 代表 矢上健一

むさしのリーグ3年

9月14日(土)文化大 午後

〇めあて

- ・ 球際で負けない。体を使ったボール奪取
- ・ スペース(斜めへの)ドリブルとターン



〇南八王子 0-4 西原 (前半0-0)

前半は、自陣で攻められる展開でしたが、DF ヒロト君、コウヨウ君、ミノリさんを中心に守り、ゴールを死守しました。ドップ下のMF ユヅキ君も早い中盤でのチェックで守備に貢献しました。

後半は、徐々に西原の圧力が強まり、ゴール前での南の守備でスペースを許してしまいました。左サイドをドリブル突破されクロスが上げられたボールを南選手がいたにも関わらず触れず、逆サイドの西原選手に合わせられ初ゴールを決められました。その後、立て続けに3点取られ、試合後半の粘りに課題が出ました。

〇南八王子 2-3 プリメイロス (前半2-1)

得点 ハヤト君 ヒロト君

前半の入りは、押し込まれるものの、徐々にドリブル突破が見られました。ヒロト君の左サイドドリブル突破からの角度のないシュートを止められるも、こぼれ球をハヤト君が決め先制点。その後も、ユズキくん、ユウセイ君や、ミノリさんや、シンヤ君のサイドの突破ドリブル、エリコさんのシュートもありました。

但し、後半に入り、徐々に形勢が変わりました。相手10番中心にドリブル突破を何度も許すようになり、ミドルシュートやオウンゴールなどで終了間際に逆転を許してしまい、試合後半に課題が残りました。

この試合、初めてヒデオ君がGKをやりました。キャッチングの基本もできキックも安定していました。



プリメイロス戦 南のコーナーキック



南ディフェンシブサードでの攻防 撮影 マナカちゃん



応援のお家の皆さん 撮影 マナカちゃん

コーチから(めあてが出来たかな?)

球際で負けない。体を使ったボール奪取；まだ足だけでボールを取りに行くプレーが多いです。相手の足とボールが離れたタイミングで体をしっかり入れられるよう練習しよう。

スペース(斜めへの)ドリブルとターン；ドリブルの方向がまだ縦ばかりです。相手のいないスペース(斜めへの)ドリブルした後に相手を揺さぶるターン(方向転換)で相手を抜けるよう練習しよう。 by 中野コーチ

西原戦の前半、だんごサッカーでGAMBAっていたね！もう少しで点が取れそうだったね！！これから、どんな力を付けたらいいかな！？ by 安版万

